

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 男女共同参画計画進行管理事業	年度ごとの各課事業の実施状況を検証	進行管理の対象となる項目数	件	364	364	370	384
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	H26実績
1 審議会等の女性登用率	各課所管の審議会等の女性委員の割合を計算	%	30.0	30.0	35.0	35.0
			21.8	22.8	23.8	
2 固定的性別役割分担意識を否定する人の割合	男は男らしく女は女らしくという意識を否定する人の割合を計算(5年に1度調査)	%	60.0	—	—	—
			62.9	—	—	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	男女共同参画計画は市の男女共同参画施策の基本となるものであり、進行管理を行わなければ本市における男女共同参画社会の実現に支障をきたす恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	女性の登用率については、審議会等を構成する各団対等の女性自体が少ないため目標率に達していないと思われる。今後、人事課と連携し、職員への男女共同参画の意識啓発を行い、各委員会の男女の構成に配慮するようにする。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	各種委員会等の女性委員の登用については男女共同参画行政推進委員会の専門部会において、改選時における女性委員の任用を働きかけてもらうようお願いする。また、職員自体の意識啓発を行うとともに、人事課と連携し、市役所における女性管理職の登用率を上げるため、管理職予備軍の職員又は女子職員のスキルアップを図るよう研修会を設定してもらう。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	男女共同参画社会の形成のためには、各分野での具体的な取組が必要不可欠であり、その効果を考察し更なる進展のために組織で取り組む必要がある。	評価責任者 小山 正義
------------------	--	----------------